

独自開発の特殊掘削攪拌翼を採用 高品質かつ攪拌効率の向上を実現

セメント系固化材スラリーを用いた機械攪拌式深層混合処理工法の一つであり、独自開発の特殊攪拌翼を使用することで、攪拌効率を大幅に向上させつつ、強度のばらつきを抑え、高品質な改良体の造成を可能とした地盤改良工法。

■認定

- ・建築技術性能証明(GBRC 性能証明 第07-21号 改2)

【特長】

①さまざまな改良形式

目的に応じて、杭形式（杭配置・接円配置・ラップ配置）、ブロック形式、壁形式などさまざまな改良形式が選択できる。

②多様な土質に適用可能

独自開発の特殊攪拌翼の利用により攪拌効率が向上し、品質の安定したコラムが築造できることから、砂質土、粘性土、ローム地盤のすべてに適用可能である。

③確実な施工管理

専用の管理計により施工管理項目が自動記録されるため、効率的かつ確実な施工管理が実現する。

④幅広い現場に対応

施工機を小型または中型から選択できるほか、小型タイプのプラント設備も導入可能なため、狭小地や搬入路などの敷地条件にも柔軟に対応できる。

⑤発生残土が少ない

原位置土と固化材スラリーを攪拌混合するため、発生する残土が少なく処分も容易である。

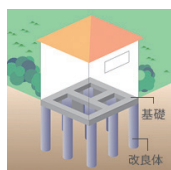
⑥周辺環境への配慮

低騒音・低振動により周辺への影響を最小限に抑えることができる。

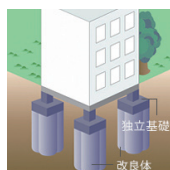


■用途

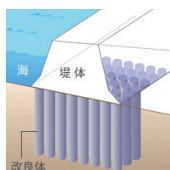
建築物・構造物の基礎、盛土の沈下、すべり対策、土留め壁、止水壁など幅広い用途に対応可能。



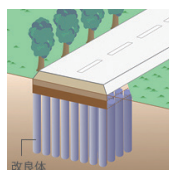
低層建築物の基礎



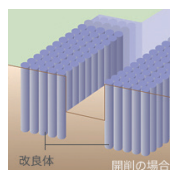
中層建築物の基礎



河川築堤・護岸の基礎



道路・盛土の沈下防止



山留め・止水壁

問い合わせ先

岩水開発株式会社 Tel.086-265-0345 <https://www.gansui.co.jp/>